

## 活動報告書

大阪大学医学部医学科 6年

T.Y (Male)

### ・活動の目的

国際学会に参加することにより多くの体験をすること及び世界各国の研究者たちとの交流である。

### ・活動内容

10/9～10/12に米国マイアミで開催された、第20回国際QOL学会(International Society for Quality of Life Research)に参加した。

私は昨年度、環境医学実習の際に開業医と勤務医のQOLの差について調査し、その結果について oral presentation で発表した。

### ・活動の成果

国際学会への参加は今回が私にとって初めてであり、あらゆることが目新しく、刺激的であった。学会がどのように進み、またどのような雰囲気で行われているかを知ることができた。また、現在世界で注目を集めている分野について学び、世界的に有名な先生方のスピーチを聞くことにより、平常の学校生活だけでは学ぶことのできないことを学ぶことができたと考える。

最終日に開催された Closing dinner では様々な国で研究されている方々と一緒に食事を食べ、親交を深めることができた。

### ・今後の抱負

初めて参加した今回の国際学会の経験を得て、周囲が英語の環境に慣れ、様々な国から集まった人たちが英語で話す環境を知ることができた。今後こういった機会があれば積極的に参加していき、英語に囲まれた環境でも周囲と良好なコミュニケーションを取り、広い見解を得られるように努力していく。

また、今回は共同演者としての参加になっていたが、次回は自分がメインの演者として発表に携われるよう、研究や臨床に向かっていこうと思う。